

# 支部設立50周年に向けて

## 『時は流れない。時は積み重なる。』

# 函西さつぽろ

第11号

2014年9月1日  
発行数：1500部  
編集長：田澤義公  
事務局：札幌市中央区南1条西11丁目MSビル4F  
浅野法律事務所内

## 支部長就任ご挨拶

札幌支部支部長 浅野 元広 (十八回生)



同窓会会員の皆様におかれましては、ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成二十五年年度のつづじヶ丘同窓会札幌支部総会で役員の変更があり、三期6年にわたって支部長として、大変、ご尽力頂いた林寿正支部長が任期満了で退任され、同二十六年から私が支部長を務めることとなりました。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

の維持・継続・発展にご尽力されてきた諸先輩の方々のこれまでのご努力、ご苦労に心から敬意を表します。非力にも関わらず支部長というバトンを受け継ぐこととなった責任の重さを感じておりますが、菩提寺事務局長を始めとする役員の皆様方のお力添え（いや、おんぶにだっこ）を得て職務を全うしたいと存じます。

「時は流れない。時は積み重なる。」これは、かつてサントリリーウィスキーのTVコマーシャルに使われていた言葉です。コピーライターが思いついた言葉なのか、それとも名のある詩人の詩句なのか、私には分かりませんが、同窓会という思いの浮かぶ言葉です。過去は流れ去るのではなく、自分の地層として積み重なり、そのように積み重なった幾つもの地層の上



に今の自分が立っているというような意味でしょうか。また、「過去を忘れることはできる。しかし、失くすことはできない。」という高女出身の先輩支部長の名言があります。その方の創作なのか、どなたかからの引用なのか、それも私には分かりませんが、「時は流れない。それは積み重なる。」と共に同窓会というものが成立し存続する理由を言い当てているような言葉として記憶に残っています。

さて、こういう感傷的な話は別にして、札幌支部としては、総会・懇親会の出席者の増大を目指し、それを通して財政基盤を強化しなければなりません。皆様方には、是非、総会・懇親会にご出席いただき、同輩、先輩、後輩等と交流していただければと存じます。総会・懇親会に出席すると、思いがけない人と再会できたり、知合いと出会う互いに同窓であることを知って驚いたり、自分の知人・友人と同窓生の間に繋がりがあつたり、新しい人間関係が生まれたり・・・等、ということとがあります。是非ご出席されて、様々な出会いや交流の機会として頂ければ幸いです。また、函館西高には、音楽、文学、政治その他様々な分野で活躍されている同窓生も多くおられると思います。このような方々をご紹介します。紹介し応援することも同窓会の役割の一つでしょう。何か情報がございましたらお知らせ下さい。なお、札幌支部は毎年、支部会報を発行する他、ホームページを開いています。ホームページは函館西高のホームページ等にもリンクしておりますので、是非ご覧ください。

同窓会に際しては、函館西高と共に故郷函館にも思いを馳せたいものです。故郷函館に関してたくさん話題があります。

「海炭市叙景」に続いてオール函館ロケによる「そのみにて光輝く」（原作佐藤泰志）が映画化されました。評判も上々のようです。

また、北海道新幹線の駅名が「新函館北斗」に決まりました。北海道新幹線ができれば、札幌の観光客が函館まで足を伸ばすようになるかもしれません。そういう効果が生まれることを期待します。また、函館市は電源開発と国に対して大間原発の建設差止め訴訟を起こし、全国的な話題になりました。平成二十四年度の札幌支部同窓会で有志一同による「大間原発の建設に反対する、ふるさと函館を応援します」という函館市長、市議会議長宛の声明文の署名を集めまして、函館市を応援し訴訟の推移を見守りたいと思います。

どうか、多くの老若男女の同窓生の方々に総会・懇親会にご出席いただきたいと存じます。

末尾ながら同窓生の皆さま方のご健勝をご祈念申し上げます。

# 二十五年年度総会に頂いたメッセージ

**西川治枝 (高女37)** 現在85歳です。52歳の時に脳梗塞を患い右半身不自由な身体になり同窓会に出席できません。皆様に宜しくお伝え下さい。(代)

**大脇幸子 (高女37)** 幹事様御苦勞様です。高齢のため夜間外出を控えており出席出来ず申し訳ございます。皆様にくれぐれもよろしくお伝えくださいませ。

**馬嶋元子 (高女39)** 幹事の皆様御苦勞様でございます。残念乍ら当日は欠席させていただきます。御盛会お祈り申し上げます。

**中川昭子 (昭20高女)** 法事がありますので欠席します。皆様によりしくお伝えください。

**吉武貞子 (昭20高女)**

「女学校って？」中学との違いを言っても首をかしげる人が増えてきました。息子でさえわかってくれないのですから当たり前なのですネ。遂に八十歳の大台に乗りちよつとのことで疲れやすくなりました。先月、孫娘の

結婚式で新横浜まで独りで行ったら、その疲勞の激しさに寝込んでしまいました。御盛会を祈ります。

**田中愛 (昭20高女)** 欠席させて戴きますこと本當に申し訳なく思つて居ります。毎日忙しく動いて居り、熱中している事に前向きで取り組んで居ります。函館へは毎月帰り、つつじヶ丘の校舎は昔の面影はありませんが當時を思い出して居ります。皆様方のご健康をお祈りして居ります。

**新井田治子 (西1)** 持病のリウマチがひどくなり杖をついて歩いております。元氣だったら未だ未だ外国旅行も出来るのになんて思い乍ら前向きに生きております。皆さん、頑張つてくれて有難うございます。

**名取昭二 (西1)** 所用のため出席できません。盛会を祈念します。

**伊藤祐輔 (西5)** 最近「難聴」が進み、大勢の人の中に入るのを控えている状況です。ご盛会を

祈ります。  
**木村登美 (西6)** 元氣に暮らしております。

**品野健一 (西6)**・**怜子 (西12)** いつもながら仕事の都合で出席できません。ご盛会をお祈り致します。

**長濱潤一 (西6)** 御盛会を祈ります。  
**中村紀子 (西6)** 元氣にしております。

**齊藤征康 (西6)** 残念ながら別件と重なり出席できません。開催案内も会報も盛り沢山で幹事の方々ご苦勞さんです。盛会をお祈りします。

**加藤聖子 (西6)** 所用のため地方におりますので出席出来ず残念です。来年を楽しみにしております。

**梅田幸子 (西7)** ご盛会をお祈りいたします。  
**宍戸正明 (西8)** ご盛会を祈念いたします。

**亀井千草子 (西8)** いつも欠席ですいません。主人共、身体に気をくばり老後生活を楽しく過ごして居ります。

**田井敬子 (西8)** いつもお世話になっております。昨年は報告書と一緒に校章クッキーも入れて頂き

感激でした。母(高女18回生)の仏前にも供えました。支部総会はいつもの市民合唱祭と重なり欠席することを残念に思つております。これからもうぞ宜しく願ひします。

**秦野恵子 (西10)** ここ2、3か月具合が悪く外へ出ていません。体重も3kg落ちました。今回は残念乍ら欠席します。ご盛会を祈ります。

**長谷部和夫 (西10)** 先約あり出席できません。申し訳ありません。

**池野良一 (西10)** 同窓会に出席するつもりでしたが、体調を崩してしまいましたので、出席を取り消させていただきます。申し訳ありません。

**大場太二 (西12)** 旅行の予定あり残念ながら欠席致します。皆様ご健康でお過ごし下さい。

**田上耕三 (西12)** つつじヶ丘同窓会の会員皆様のご多幸を祈念しております。

**荒井隆義 (西13)** 申し訳ありませんが母の7回忌、父の23回忌で七飯町に帰省する為出席できません。

**佐藤利也 (西13)** いつもご連絡をいただきありがとうございます。残念な

がら、今回も不参加とさせていただきます。会のご盛会をお祈りいたして

おります。  
**上野映子 (西13)** 病氣再発にて残念ですが欠席となり。皆様に宜しくお伝え下さい。幹事の皆様ご苦勞さまで。

**小川美代子 (西13)** 御案内ありがとうございまして。会報は興味深く読ませて頂きました。出席出来ず残念ですが御盛会をお祈り致します。

**林元義 (西14)** 元氣にやっております。盛会をお祈り申し上げます。

**渡辺功 (西14)** 私用で出席できません。総会のご成功をお祈りします。

**荒明洋 (西15)** 同窓会だよりに感謝していただきます。楽しく読ませていただきます。

**天岡環子 (西16)** 出席できず申し訳ございません。

**栗塚享 (西16)** インカレ予選とぶつかり欠席させていただきます。

事の皆さんのご苦勞に感謝申し上げます。  
**日下部芳久 (西17)** 函館に単身赴任中で、今回は出席できません。

**村山富雄 (西17)** 先約あり申し訳ありません。次回は参加しますのでよろしく願ひします。

**若林恭子 (西18)** いつもお世話になりありがとうございます。出席を楽しみにしていましたが家庭の事情でどうしても無理になりました。幹事の浅野さん・田澤さんにもくれぐれも宜しくお伝え下さい。盛会をお祈り致します。

**黒澤晴一 (西19)** ご案内有難うございます。所用で欠席致します。盛会と皆様のご健勝を祈念いたします。

**山吹珠江 (西21)** 旅行と重なり欠席させていただきます。皆様お元氣で楽しい会となります様にご祈念致します。

**蝦名良子 (西21)** 御連絡頂きありがとうございます。残念ですが今回は別の用事が先に決まっていたので欠席させていただきます。皆様によりしくお

伝え下さい。

千龍季子(西21)都合により欠席致します。皆様お元気で活躍されますよう祈っております。

井上典子(西22)ご案内ありがとうございます。

伊藤公子(西22)今年はどうしても都合がつかず申し訳ありません。皆様にお会いできずとても残念です。荒谷しげ子(西22)学校関連の行事と重なり出席出来ず残念です。ご参加の皆様のご多幸お祈り致します。

幹事の皆様ありがとうございます！筑野範子(西24)昨年は思いがけず貴重な校章クッキーを送って頂きありがとうございます。残念ながらご出席できませんが、ご盛會をお祈り申し上げます。

また、役員の皆様にご心からお礼申し上げます。田島隆一・雄子(西24)今は松本で暮らしております。ご出席できません。

田中光子(西25)昨年は校章クッキーをありがとうございます。食べるのももったいなくて、いつまでもとっておきたいくらいでした。本年もご盛會をお祈り申し上げます。

佐藤隆保(西26)つつじヶ丘同窓会の皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げます。出村ますみ(西26)昨年は校章クッキーを送って頂き有難うございました。

# 事業は人なり

菅井 俊樹 (十九回生)

去年のこの欄で、同級生の成田さんは映画について書いていましたが、定年退職後の彼はシアターキノに入り浸りだったらしい。そして、それは今も続いているようです。

私はと言うと、ある食品メーカーで、まだ仕事をしています。そこに先輩からの有無を言わせぬ一言「今年はお前が書け」。丁度、他メーカーの食品事件が気になっていたので、それを書いてみます。タイトルは重そうですが、内容はそうでもないです。

去年の11月、群馬県で冷凍食品に農薬が混入され、メーカーが自主回収するという事件が発生しました。マスコミ情報では、従業員による意図的の犯行とのこと。動機は「賃金面での不満」「会社からの屈辱的な言葉」だったらしい。でも本人は、「製品は出荷止めになると思った」と言っています。

査結果に基づいて出荷判断をしています。では何故出荷されてしまったのか。実はこのことが、食品業界を震撼させる事態を引き起こしたんです。

それは、多くの食品メーカーの品質管理は外部侵入対策に重点を置き、内部の犯行に対抗する手段を持ち合わせていなかったからです。まさか、自社の従業員が工場内に存在するはずのない農薬を混入するとは・・・。

食品メーカーは、自社の従業員まで疑わなければならぬのか、その対策に苦慮しました。ハード面では監視カメラの設置。これは事後検証に有効でも、完全防衛には至りません。ソフト面では、従業員教育やコンプライアンスの徹底などありますが、即効性は望めません。しかし、ここが一番大切なところだと思えます。会社はソフト面の充実を図り、時間がかかっても、働く人をその気にさせなければ、どんな立派な対策を講じようと、食品の安全・安心は保たれません。「仏作って 魂入れず」で、

最終的には、そこにいる「人」なんです。

仕事柄、会社には各種の業界誌が定期的に送られてきます。その中に、経営の神様・松下幸之助に関する記述があり、そこには、こう書かれていました。「わが社は人を作っています。しかるのち、電器製品を作ります」と。

人の教育の大切さか、冷蔵庫を作る前に「人」なんだ！

一九六九年、全国的に吹き荒れた学園紛争の嵐の中で、松下電器の創業者のこの言葉に耳を傾ける学生なんて、自分を含めて誰一人いなかった、と思う。



昭和34年代初頭 戦後感覚が強かった世代で先を争って行列 百周年記念誌より

## 浅野元広法律事務所

弁護士  
**浅野元広**  
(西高18回生)

〒060-0061  
札幌市中央区南1条西11丁目  
MSマテリアルビル4階

TEL 011-271-3694  
FAX 011-271-3695

## 胃・大腸内視鏡、CT検査 やまうち内科クリニック

【診療科目】  
胃腸・消化器科、呼吸器科  
糖尿病科、甲状腺科、血液科  
循環器科、漢方、内科

【診療時間】  
月・火・木・金 8:30~18:00  
(昼休み 12:30~14:30)  
水・土 8:30~12:30 日・祝日

【所在地】  
札幌市白石区栄通19丁目1-1  
地下鉄南郷18丁目駅3番出口より  
徒歩5分 (駐車場有り)  
TEL (011) 851-5600

## 出雲 武久 (西高三十三回生)

株式会社ゼスト不動産部 勤務  
札幌市中央区大通西二十丁目  
アスピアS1ビル7階  
Facebookで西高同窓生の輪を広げましょう！

## 【名刺広告協賛ご協力をお願い】

同窓生の皆様からの広告協賛の掲載をお待ちしております。個人千円、法人三千円です。事務局までご連絡下さい。宜しくお願い致します。

# 同期の店で一杯・・・

菩提寺 孝幸 (三十三回生)

仕事で週一回函館に行く日が続く、この間、五稜郭へ大門へ銀座通り、果てはガス会社前(万代町)と飲み歩き、函館に同期・同窓生が営業する店がたくさんあることに気付いたので紹介したいと思います。

## 【大門食堂Calamato】

クラスメイト亀井一行が三年前に開店した店で、「カラマロー」とはイタリア語で「いか」のことらしい。地元のお客さんで賑わうアットホームな店です。料理は全て手作り、旬の食材を使って店主が腕をふるいます。ローストビーフ、ミック



スピザ、毛ガニパスタ、焼き豚サラダなどが人気メニューとのことだが私のお薦めは、お任せ5点盛り(千円)。生ビールは四百円とリーズナブル。同期の誼みか?いつも会計は二千円、初めは申し訳なく思っていたが回を重ねるうちに二千円でビールも飲み放題だーと毎回閉店まで。先輩後輩同期との交流や幼馴染との数十年ぶりの再会ができたのも亀井の店だからだと思います。見た目取っ付き難しい感じだが人懐っこい男です。気取らずに行ける店、お薦めです。松風町4・5(月曜定休)

## 【鮭金総本店】

函館で一番とも言われる寿司店。同期の松橋(現姓・斉藤)公子さんのお父さんが創業し、現在は松橋さん姉妹と其々のご亭主が店を継ぎ、函館本店と東京銀座の二店舗を切り盛りしている。正直少し敷居が高い感もあつたが同期の店と思うと行きやすく。大門バルに毎



回参加しており「握り3かんとドリンク1杯で五百円」は超お薦めです。松風町7・18(月曜定休) 【ラ・プティ・カーヴ】 ワインバー。28歳でフランスワインの虜になり、30歳でソムリエ資格を取ったという小杉(旧姓)愛さん(45回生)。オシャレに飲むお店にたまには気取って飲もうかと思つたが後輩と知り。残念だが今春閉店(ご亭主転勤の為)。いつか何処かで再開の情報があつたら期待しています。 \*\*\*\*\* 皆さんもご存知の同窓生の店を是非ご紹介下さい。

## 【編集後記】

会報の発行に携わり、あらためてこの誌が人の善意によって支えられていることに気づきます。人生において何よりも大切な財産は、「人と人との関係」であることも再認識しました。

毎号のことですが、無事発行できたのは、堀田正英さんと事務局長の菩提寺さんのご努力によるものです。感謝、感謝 (田沢義公)

## 【会費納入のお願い】

支部運営のため千五百円(年)の納入をお願い致します。(事務局)

# 思い出がみえる風景①「八幡坂」

奥村 浩之 (13回生・平成22年11月6日逝去)

この函館の街で一番思い出の多い場所である。ここに立っていると、なぜか西高の同期が高校時代の制服姿のまま、坂の下から、横道から登ってくる残像が流れてくるようだ。何故か女子の夏の制服・・・下駄の音も聞こえてくる。

先般「心に人を持つ」という心の中に定員はないんだよ」という言葉をはじめて聞いたが、良い言葉であり、この地に立った時に浮かんでくる言葉でもある。この坂の上に母校の西高があるが、来々年・平成十七年で創立百周年を迎える。明治三十八年開校で、なんとなくその百年目を自分の眼で見れることも楽しみの一つである。もちろん、もの凄いドラマが起こると思われないが、その時に流れる空気を感ずきたい。自己満足の世界かも知れないが、生きてきた歴史を少し感じたいだけである。

十六年前の西高三十八年卒同期会の翌朝、今は亡き羽物くんと西高の坂の下から二人で、かしわ手を打ち、

拝礼したが、あの時は彼と早期まで語りあつたあと西高まで行つた。なぜ、その時にそんなことを思いつき二人でしたのか、今も判らない。もちろん後悔しているとかではない。かえって彼との懐かしく貴重な思い出となつている(・・・彼は数年後に亡くなった)。そんな懐かしい空気が、この坂には流れている。ちなみに、この坂には、明治十三年谷地頭町へ遷座された函館八幡宮があり、そこから「八幡坂」となつた。しかし、その時はこうした坂や母校の歴史なども知らなかつた。そう・・・当時は、向かいに白百

『おくむら浩之のホームページ』 (平成十六年七月一日)より

※会報への掲載をご快諾いただきました奥村さんの奥様に深謝いたします。